

埼玉
県議選

山下たかあきさん 応援も惜敗 力になれず

4月9日(日)投開票の埼玉県議会選挙では、山下たかあきさんの応援に入りました。街宣車への同乗、駅頭活動への参加などを通して山下さんへのご支持をお願いしましたが、力及ばず惜敗となりました。応援してくださったみなさまに感謝申し上げます。

山下たかあき (政治団体無所属)	9,132票
松井ひろし (自民党)	13,550票
松下まさよ (無所属)	14,748票

(敬称略)

市民に選択の根拠を示せたのが 今後の県議会に注目

自治体議会選挙やその会派構成は必ずしも国政選挙と同じ枠組みとは限りません。しかし、県議会は政党の影響が強く、どの会派に入るかによって、県議会内の行動や採決態度が大きく違ってきます。

今回、山下さんはだいたい清県議の後継として、当選後は会派県民会議に入ること、その政治的スタンスを明らかにして戦いましたが、市民に伝えきれなかった点が反省として残ります。立憲民主党は、公認・推薦6議席から10議席へと伸ばしました。今後の県議会にご注目ください。



ご報告 社会福祉士試験に合格 学びを活かします

2021年4月から社会事業大学の通信課程に所属し、社会福祉士の資格取得を目指して学んできました。議会ほか議員の活動と、レポート作成や実習を両立することは簡単ではありませんでしたが、なんとか課程を修了し、社会福祉士試験に合格しました。学んだことを議員活動に活かし、いずれは社会福祉士としての仕事もしたいと考えています。お世話になった皆様に御礼申し上げます。



ほんだまきこ 本田麻希子
1973年生 前教育相談専門員
公認心理師・社会福祉士
民生常任委員会所属

本田まきこ
つながるミーティング
5月28日(日) 13:30
朝霞市 仲町市民センター
朝霞市仲町1-2-16 朝霞駅東口徒歩5分
申込み TEL:080-7142-1003
e-mail:info@hondamakiko.com
朝霞市の政治や議会選挙のこと
いろいろお話ししましょう!



党員・協力党員・パートナーズ募集中!
立憲民主党にはあなたの力が必要です。
ほんだまきこまでご連絡ください。

立憲民主党 The Constitutional Democratic Party of Japan 朝霞市議会議員



本田まきこ

つながる通信

2023年春号



連絡先 ほんだまきこところをつなぐ会
〒351-0005 朝霞市根岸台7-41-27 コートエスプランサC202

ほんだまきこ ☎ 080-7142-1003 ✉ info@hondamakiko.com

2023年度一般会計予算案 500億円ぴったり! ?の疑問 二中の建て替えはまた先送り

●2023年度一般会計予算額の課題
一般会計予算案は500億円ちょうどという額に、各部署から上がった額を本当に積み上げたのか疑問です。インフレ率が2~3%、個人市民税の伸びを4.1%と見込む中で、前年度比9%増としていることも、やや膨張しすぎではと考えるところです。

●第二中学校の建て替えは先送り

2023年度も公共施設の改修・改築に総額25億円以上使われますが、その計画は場当たりのです。仲町市民センターの改修は、稼働率の低い和室を残すのか、東朝霞公民館との役割分担をどうするのかは検討があいまいなまま進みます。第二中学校は校舎躯体の劣化が進んでいるにもかかわらず、屋上防水と外壁工事でまた10年建て替えが先送りです。

公共施設の命名権売却は、予算審議後に公表され、予算審議でまったく議論できませんでした。市民の財産である公共施設の名前を変えることになる制度の導入を行政の独断で決めたこととなります。

デジタル化人材と医療的ケア児 の看護師配置を求め修正案提出 10人賛成も僅差で否決

●医療的ケア児の看護師配置はなし

当事者とともに求めてきた医療的ケア児への看護師配置は、2023年度も予算化されないどころか、「必要としている児童生徒はいない」との答弁もありました。子どもの命と健康、保護者の仕事や収入への影響を軽んじています。自治体の責務である医療的ケア児支援を果たすべきです。



●修正案提出も否決 原案に反対
この医療的ケア児の看護師配置と、業務デジタル化に必要な人材と研修費確保の予算を増額する修正案を提出しました。あさか未来(議長除く6人)、大橋議員、佐久間議員も賛成しましたが、賛成10人に対し反対12人(公明党、進政会、共産党、田辺議員)で否決されました。わが会派は原案に反対しましたが、賛成16(あさか未来、公明党、進政会、大橋議員、佐久間議員)・反対6(立憲・歩みの会、共産党、田辺議員)で予算案は原案通り可決されています。